

3学期の抱負

1年5組 多田 明日凜

2学期は、校外学習に向けて各委員会の時間や着席への呼びかけが盛んに行われました。このことを通して、3か月前はできなかった2分前着席も自分からする人が増え、移動教室後の行動も早くなりました。

しかし、その反面、忘れ物が多いことと、あいさつに慣れて手を抜いてしまうことが課題として挙げられました。まず忘れ物についてです。忘れ物で特に目立っていた物が、授業の持ち物である教科書やワーク、提出物などです。2学期は、授業前に忘れ物に気付いて焦っている人や忘れ物が原因で授業評価が悪くなってしまうクラスが多かったと思います。今学期は、このようなクラスをなくしていきたいので、1学年全員が教科連絡をしっかりと確認できるようにしましょう。

次にあいさつで手を抜いてしまうことについてです。この学年の良いところは、元気があふれているところです。入学当初は、あいさつや号令をととても元気よくしている人が多かったのですが、慣れてくるにつれ、手を抜く人が増えてきました。それが積み重なり、2学期は授業の号令の声やあいさつの声が小さく、先生方によく注意を受けました。号令やあいさつは休み時間の気持ちを切り替えたり、相手との人間関係を築くきっかけになります。「1年生は、しっかりとあいさつができるね」と誰からでも言われるように成長したいです。なので、各クラスのリーダーや学年委員で率先してあいさつをして学年を引っ張っていきたいです。